

品川区 青少年委員だより

発行 品川区子ども未来部 / 品川区青少年委員会



品川区青少年委員会は、地域の青少年の実態を把握し、青少年および青少年関係団体の育成の援助を行うことと並行して青少年委員会活動のPRを推進しています。

品川区 子ども未来部子ども育成課 課長 高山 崇



青少年を取り巻く環境の著しい変化と共に、地域での居場所づくりや、社会体験の機会の提供、家庭・学校・地域をつなぐパイプ役など、行政の力だけでは難しい面において、青少年委員の皆様にも求められる役割はますます大きくなってきているように感じています。

本年度も、地域の子どもの人々間関係を広げ、親子の絆を深めることを目的として、子どもたちが楽しみながら社会体験を積み重ねていけるよう、様々な活動を展開していただき、誠に感謝しております。私もジュニア・リーダー教室をはじめとした各種事業でご一緒させていただくなかで、青少年委員の皆様のご知識や経験、真摯に向き合う情熱が、子どもたちの健やかな成長の助けとなっていることを実感してまいりました。

本年度の活動とともに、今期の青少年委員の任期も無事に終わろうとしています。2年間の多大なるご尽力への感謝と共に、今後とも積極的な活動を通じて、青少年の健全育成事業にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

品川区青少年委員会 会長 平林 繁雄



平素は、品川区青少年委員会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、品川区青少年委員会では、区の子どもたちを対象にした様々な事業を行っております。

その中でも、ジュニア・リーダー教室における夏と冬の宿泊事業が、特別な思い出となりました。

夏のキャンプは、福井県坂井市で行いました。福井県坂井市は、全国連携プロジェクトの交流都市です。自然にあふれた山並みに囲まれ、子どもたちは目一杯遊び、また、規律のとれた団体生活を体験しました。冬の活動は、赤城大沼にて、雪遊びや宿舎での布団の敷き方や、食事の配膳、掃除などの生活体験を学んでもらいました。

1年を通じて、たくましく成長した子どもたちの姿を見ると、これまでの共に過ごした思い出がよみがえり、私たちも目頭が熱くなります。

これからも青少年委員会は、子どもたちの育成に力を注いでいきたいと思っております。今後ともご理解ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

親子ネイチャー・プロジェクト Part 2

Part 2 親子対抗丸太切り競争 とドラム缶風呂
平成29年9月3日（日） 家庭の日

当日は天候にも恵まれ、集った参加者の皆さんは、のこぎりを手に親子で丸太切りに挑戦しました。一生懸命のこぎりを動かしてもなかなか切り進まず、額に汗しながらまずは練習。コツをつかんだところで、家族対抗丸太切り競争のスタートです。子どもたちが半分くらいまでのこぎりを進めたら、お父さん、お母さんにバトンタッチ。皆さん夢中になって丸太切りを楽しんでいました。切った丸太は穴を開けて、鉛筆立てに加工し、良いお土産となりました。

丸太切りで汗をかいた子どもたちはドラム缶風呂につかり汗を流しました。ほとんどの子どもたちは初めての体験とあって、楽しそうに代わりばんこに何度も入りました。

みなとが丘ふ頭公園



お父さんのメンツにかけてがんばる！



子どもたちも夢中で競争！



疲れたら森のハンモックで一休み



初めてのドラム缶風呂

ジュニア・リーダー教室

サマーキャンプに行ってきました！ 平成29年8月18日（金）～21日（月） 坂井市竹田農山村交流センター「ちくちくぼんぼん」

本年度のジュニアリーダー教室のサマーキャンプは、全国の各地域と様々な分野で連携を進める特別区全国連携プロジェクトの一環として品川区と連携している福井県坂井市の竹田農山村交流センター「ちくちくぼんぼん」で行いました。小学生は施設に、中学生は屋外にテントを張って宿泊し、近くを流れる川での魚つかみや東京とは異なる夜空を楽しみながら行うナイトハイク、全員で協力して作る食事など、美しく豊かな自然環境の中で楽しい時間を過ごしました。福井県までは少し距離がありましたが、往路は太平洋と琵琶湖を望み、帰路は日本海を見るなど、品川区を出発してから帰るまでの全ての時間が受講生にとって貴重な体験になりました。



長いバス移動。一路福井県へ！ 楽しいナイトハイク 食事子ども達が協力して準備 みんなで作ったごはん美味しいね 川で魚つかみ！取れた魚はお昼ご飯 中学生はテントに宿泊 感動的なキャンプファイヤー 集合写真



凍った湖の上で雪あそび(冬合宿) 平成30年2月10日（土）～11日（日） 前橋市青少年自然の家

白樺の林を抜けると、白い雪で覆われた赤城山の頂と、硬い氷で閉ざされたカルデラ湖の大沼、雪上に残る生き物の足跡が子どもたちを出迎えました。ジュニアリーダー教室冬合宿は、凜とした雪と氷の世界「赤城少年自然の家」が舞台でした。厚さ50cmにもなる大沼の氷に寝転がり、手を伸ばせば届きそうな青い空に次から次へと湧き上がり流れていく雲、雪をかき分け現れる固く透き通る冷たい氷に驚きながらも、工夫を凝らした遊び、競技に赤城山に木霊する歓声をあげていました。そして月の無い夜に行われた中学生・高校生が工夫を凝らしたレクリエーションを楽しみながら、満天の星空に「プラネタリウムより綺麗」と言葉を失っていました。都会の家に一緒に暮らす親元を離れ、いつもとは違う異学年の受講生と味わう自然の中の体験、感動は、子どもたちの心を大きく成長させました。

親子で自然キャンプ体験（自主事業）

平成28年8月5日（土）～6日（日） みなとが丘ふ頭公園

10組の親子に参加いただき、区内のキャンプ場にて1泊キャンプ体験を行いました。当日は親子でやぶ蚊とたたかひながらテントを張り、その後食事の準備で調理、火おこし、飯ごう炊飯等、様々な基本的なキャンプ体験をしてもらいました。夕食は家族ごとでバーベキューを楽しみ、食後は家族で協力して片付けもしました。夜は虫とり先生と一緒に公園内にナイトハイクに出掛け、夜に活動する昆虫の観察をし、セミの羽化に偶然出会うというサプライズもありました。ヒアリ騒動や、夏場の食材の管理・保管等色々としんどいありましたが、大きな問題もなく無事に自主助成事業事業部主催親子キャンプ体験を終了することができました。



まずはテントの組み立て方を教わる 家族で今晚泊まるテントを組立 完成しましたー！ 参加者の皆さんのテント 夕食は楽しいバーベキュー さあ、夜の森へナイトハイクに出発だ！ 蟬の羽化する様子が見られました 今回ご参加いただいた皆さんと

ファミリーイベント

親子で楽しくつくろうダンボールアート – 秘密基地をつくろう – (自主事業)

平成28年11月3日（木・祝） 杜松ホーム

「秘密基地をつくろう」をテーマにダンボールアートを開催しました。当日は天候にも恵まれ開始の合図と同時に作品を作る親子、講師の先生方からのアドバイスをいただきながら作る親子と様々でしたが、一生懸命力を合わせ作る姿は微笑ましいものがあり、随所に工夫が見られ、子どもたちの思いのこもった素敵な作品になっていました。完成した作品は思いのほか大きかったのですが、ほとんどの家族が講師の先生、会場担当の知恵を借り、協力しあいながら持ち帰ってくださいました。きっとご自宅でも作品を前に話の尽きない楽しい夕食になったのではないのでしょうか。



作り方のアドバイスをもらって作ります 飾りつけの材料もたくさんありました 親子で協力しながら工作！ 大きな作品を作ってますね 夢があふれる秘密基地の完成！ お城か教会のようですね！ カラフルでかわいらしい作品も がんばってご自宅まで運びます

青少年委員ニュース



「キャンプソング・レクソング講習会」

平成29年6月29日（木） 品川区役所

お迎えした講師の方の朗らかな声と優しいギターの音色に包まれ賑々しく陽気な研修となりました。「ワッフル」という歌ではグループ毎に手振り身振りで食べ物を表現し何の食べ物かを当てるクイズ遊びをしました。「キャンプに行こうよ」では、跳びはねながら歌の切れ目にじゃんけんをし、負けた人は後ろにつくを繰り返し、隊列が1つになった時には息も弾み会場は熱気で盛り上がりました。



親子でもちつき体験とミニ門松づくり (自主事業)

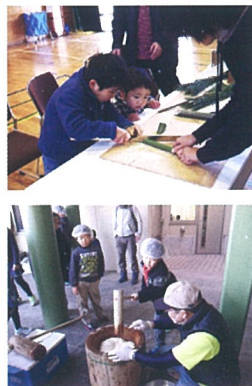
平成29年12月23日（祝・土） 杜松ホーム

昨年大好評だった日本の伝統行事の「もちつき」と手作りの「ミニ門松」を、今年も家族で楽しみました。まずは1家族で1対のミニ門松づくりに挑戦。土台にごぎを巻きシュロ縄で縛り、竹を斜めに切り、高さを合わせた松を敷き詰め、最後に飾りつけと、どれもが力作揃いでした。また、臼と杵でもちつきを体験。大人が整えて子どもたちが仕上げをしてくれました。お昼はお米屋さんがついたお餅と野菜たっぷりの温かいみそ汁をたべ、お代わりをする人も大勢いました。

親子が分担しながら素晴らしいお正月の用意ができました。



完成した作品は素晴らしい出来映え



城南ブロック青少年委員連絡協議会 研修大会 (品川区・渋谷区・目黒区・大田区)

平成29年11月18日（土） 渋谷区スポーツセンター

2020年パラリンピックの競技種目「ウィルチェアラグビー」を学びました。講師は一般社団法人日本ウィルチェアラグビー連盟理事の峰島靖選手と日本代表でリオパラリンピック銅メダリスト若山英史選手です。専用車椅子を使用し、1チーム4名。ラグビーの名のとおり、タックルが戦術とのことなので実際に見せていただきましたが、ガッツァーンというすごい金属音が響き衝撃がはりました。その後、私たちも車椅子に乗り込み、スラロームやタックルを体験。少し慣れたところで、各区対抗試合を行い、優勝こそ逃しましたが1勝することができました！この体験を通し、ウィルチェアラグビーに興味をわき、パラリンピックが楽しみになりました。

懇親会では意見交換を行ったり、ゲームをしたり楽しく有意義な時間を過ごしました。



お揃いの「わ！しながわ」ポロシャツで参加



トライを決めてガッツポーズ

児童センター連携事業

青少年委員会では児童センターと連携し、児童センターでのイベントの際にバルーンアートや焼き芋のブースを出店しています。



はたのだいまつり

実施日：平成29年10月29日（日）

場 所：旗の台公園

出 店：バルーンアート



ゆたかっこまつり

実施日：平成29年10月28日（土）

場 所：戸越公園

※雨天のため、ゆたか児童センターにて実施

出 店：石焼き芋



かっぱっこまつり

実施日：平成29年11月11日（土）

場 所：東品川児童センター

出 店：バルーンアート

編集後記

レイアウトや字体、文字の大きさなど広報誌を作る上で分からないことばかりでしたが、広報研修部の和気あいあいとした雰囲気のおかげで2年の任期を全うすることができました。これからも見やすく楽しい広報誌をお届けしていきたいと思ひます。今後ご期待下さい。